

# リサイクル分別排出マニュアル



## ～ 空きカン ～

【大きな水色のコンテナ】  
か黄色のコンテナ



- ①中身を出す
- ②水洗いする
- ③アルミとスチールに分けて出す

○リサイクルマークを確認して間違えないように入れる。  
○同じ「めいがら」でもアルミとスチールがあるので注意する。  
○アルミは手で潰すとかさばらない。  
○スプレー缶は中身を使い切り、ガス抜きまで行ってからスチールのコンテナに出す。  
※穴開け不要（中身は必ず使い切る）



## ～ 空きビン ～

【小さな水色のコンテナ】

無色ビン、茶ビン、その他の色のビン（緑・黒等）

- ①キャップをはずす
- ②中身を出して水洗いする
- ③色別に分けて寝かせて出す

○どの色にしたらいいかわからないときは「その他の色」に入れる。



## ～ ガラス類 ～

【グレーのコンテナ】

○結晶化ガラス（耐熱ガラス）・乳白色のビン（化粧ビンなど）・ガラス食器（クリスタルガラスなど）を入れる。

※蛍光灯・電球は別のコンテナに入れる。

## ～ 陶器類 ～

【グレーのコンテナ】

○陶器類でできた茶わん・皿などを入れる。  
※タイル・衛生陶器・レンガ・石こうボード、コンクリート、石などは不可。

## ～ 小型粗大 ～

【グレーのコンテナ】

○50cm以内の不燃系の複合素材のごみなどを出す：色々な材質でできている場合が多いので、「燃えるごみ」「燃えないごみ」に分解して出してください。

例：調理用品・日曜大工類等のコンテナに入る小型のもの

※乾電池や可燃消耗品（紙など）は必ず取り除く。



## ～ ペットボトル ～

【ペットボトル回収袋】



- ①キャップを取り外す
- ②中身を出して洗う
- ③軽く潰して出す ※ラベルは、はがさなくてもよい

○PET 1 マークを確認し、材質の違うものは入れない。（下記は可燃ごみへ）

例：ソース・ドレッシング・食用油・洗剤・シャンプー・化粧品のプラスチック容器等

○ペットボトルは「へそ状」の固い部分が底にできている。

※汚れがひどいものは「可燃ごみ」として出す。



## ～ 金属キャップ類 ～

【プラスチックペール缶】

○金物カミソリ・缶詰のフタ・ビールやジュースの王冠・くぎ・ライター・釣針・キーホルダーなどの小さい金物を入れる。

○プラスチック系のごみは「可燃ごみ」として出す。

## ～ 乾電池 ～

【プラスチックペール缶】

○単 1～単 4 等の乾電池や充電式の電池（カメラ、電話機、工具、その他家庭用）

○ボタン電池は回収協力店へ。鉛蓄電池は販売店に引き取ってもらう。

## ～ 蛍光灯・電球 ～

【グレーのコンテナ】

○蛍光灯・電球・LED 電球・グローランプを入れる。

○元々入っていたケースかビニール袋に入れて出す。

※水銀灯・ナトリウム灯は不可。

## ～ 古紙類 ～

【立札があるところに直置き】

○新聞・雑誌・雑がみ・段ボール・牛乳パックを種類ごとに分け、白紙ひもで十文字にしばって出す。 ※麻ひも、ビニールひもは不可

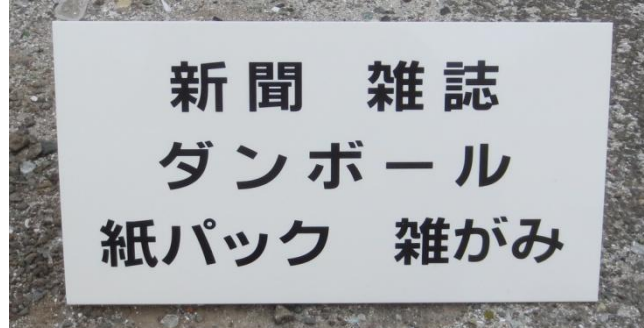
※ビニール等はリサイクルできないためカタログやダイレクトメールなどのビニール袋や化粧品のサンプル等は必ず取りはずしてください。

## ～ 廃食用油（植物性）～

【グレーのコンテナ】

○元々入っていたプラスチックボトル等に入れ、ふたをしっかりと閉めて出す。

※廃食用油はてんぷら油、サラダ油、オリーブオイル等の植物性に限ります。ラードや石油系オイルはリサイクルできません。



可燃ごみ扱いになるものは持ち帰ってください。

例：ビニール袋、プラスチック類、紙類等

けがをしないように気を付けてください